

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/10/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.43	-0.19
JPY/THB	0.2443	-0.0019
USD/JPY	149.17	0.46
EUR/THB	38.69	-0.15
EUR/USD	1.0620	0.0015
USD/CNH	7.301	0.013
SGD/THB	26.72	-0.15
AUD/THB	23.37	-0.19
USD/INR	83.19	-0.07
USD Index	105.82	-0.01

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.857	-0.012
10Y (THB)	3.304	-0.061
5Y (USD)	4.577	-0.037
10Y (USD)	4.558	-0.095

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,872.8	11.8
WTI (Oil)	83.49	-2.48
Copper	8,024.0	1.5

Stock

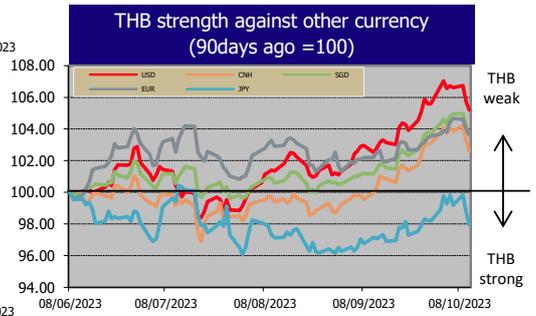
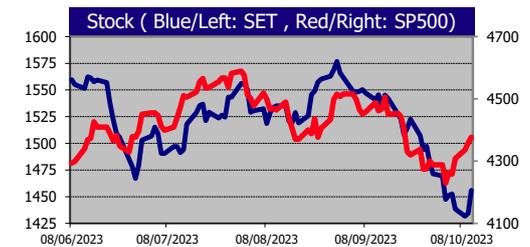
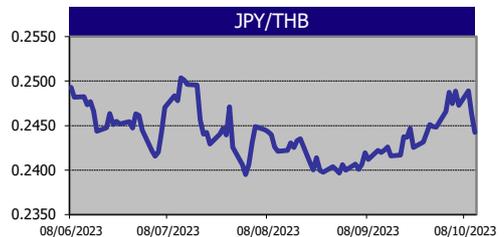
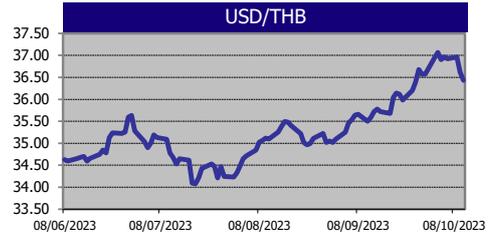
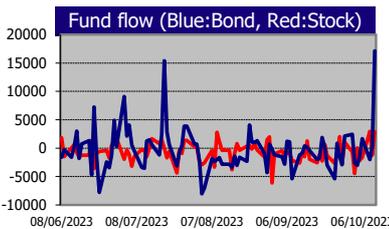
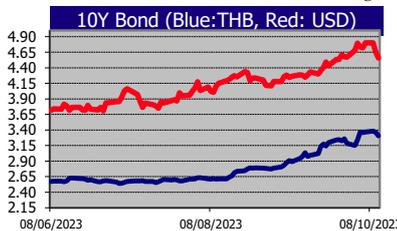
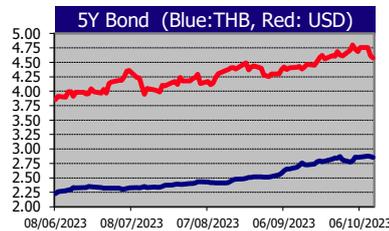
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,455.99	21.54
NIKKEI (JP)	31,936.51	189.98
DOW (US)	33,804.87	65.57
S&P500 (US)	4,376.95	18.71
SHCOMP (CN)	3,078.96	3.72
DAX(GER)	15,460.01	36.49

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,916	4182.2
Bond net flow	17,127	16847.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。36パーツ台半ば付近で取引を開始。足もと、FRB高官のハト派的な発言が相次ぎ、米金利低下、ドルの下落が進む中、多くのアジア通貨が対ドルで上昇。ドルパーツも序盤から上値の重い推移となった。バンコク時間午前中にはタイ中銀高官の「金利は現在中立水準にある」、「次の動きは経済動向次第」といった発言が伝わるも、ドルパーツ相場への影響は限定的。その後も上値重い推移を続け、海外時間には36パーツ台前半を付けた。終盤、米金利が反発した場面ではドルパーツも上昇に転じ、36パーツ台半ば付近まで戻すと、そのまま36.43レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。148円台半ば付近でスタートしたドル円は、オープン直後は足もとのFRB高官発言を材料視したドル安を背景に下落するものの、クロス円や日経平均株価の堅調な推移にサポートされ下げ止まり、反転上昇する展開に。149円手前では上昇も一服する場面が見られたものの、米9月PPIが市場予想を上回る結果であることが発表されると、再度上昇に転じ、終盤にかけて149円台前半を付けると、そのまま149.17で引けた。

Bangkok Dealer's Eye

相場は不安定な動きを続けていますが、今週のタイの相場はパーツ高、金利低下が進んでおり過去1か月の調整が進んでいる状態です。9日に発表されたタイの消費者信頼感指数は政府補助による生活コストの低減が寄与して2020年2月以来の強い数字となったことや、中国政府が財政赤字拡大を容認して新たな景気刺激策の準備を進めているとの報道を受けて、これまでに溜まっていたポジションの解消も合わさってパーツ買いに傾いています。また、米国でもFed高官からハト派的な発言が続いており、これがグローバルに継続していたドル買い、債券売り、株売りトレンドの潮目となるかどうか探る段階に入ってきています。その意味においても、Fedの方向性を見極める次回FOMC(10月31日、11月1日)に向けて、本日発表される米CPIには注視したいところです。(塩谷)